

 SUMITOMO BAKELITE

TECHNICAL REPORT

電子・電気部品用液状エポキシ樹脂

SUMIMAC[®]

一液型液状エポキシ樹脂

スミマック[®] ECR - 8000シリーズ

ECR - 8002K

スミマック[®] ECR - 8002Kは低粘度で流動性に優れた実装用アンダーフィルです。低熱膨張で耐ヒートサイクル性に優れています。低温硬化性に優れており、リペア性を有しています。

1. 特長

- (1) 低熱膨張率 ($2.4 \times 10^{-5} /$)
- (2) 耐ヒートサイクル性が良好
- (3) 注入性良好 (100 μ mギャップに注入可能)
- (4) リペア性が良好

2. 性状

項目	単位・条件	特性値
外観	-	黒色液体
粘度	Pa・s / 25	3.9
チキソ指数	2.5rpm値 / 10rpm値	1.0
ゲル化時間	秒 / 150	75

(注) 特性値は、いずれも代表値であり、保証値ではありません。

 住友バークライト株式会社

3. 硬化物特性

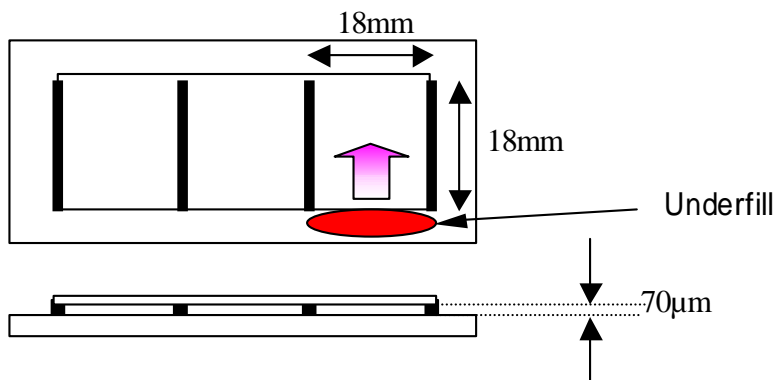
項目	単位・条件	特性値
T _g		130
熱膨張係数	CTE-1(ppm)	24
	CTE-2(ppm)	75
曲げ強さ(応力)	MPa	110
曲げ弾性率	GPa	11.5
接着強さ(エポキシ基板)	MPa / 25	8

(注)特性値は、いずれも代表値であり、保証値ではありません。

4. 作業性

項目	単位・条件	特性値
* 浸透性	秒/70 μ m / 18mm / 50	260
標準硬化条件	・分	100 40分 or 120 10分

* 浸透性: 70 μ m / 18mm長のギャップのスライドガラスをホットプレート上で50 に加熱し浸透時間を測定



5. 取り扱い注意事項

(1) スミマック[®] ECR - 8002Kは、揮発性アミンやその他の揮発性ガスを発散せず、従来の二液型エポキシ樹脂に比べ、毒性及び皮膚刺激性が大きく低減されています。しかし、直接皮膚に触れると人によってはかぶれることがありますので、下記の注意事項をお守り下さい。詳細はMSDSを参照下さい。

樹脂取り扱い中は、保護手袋及びメガネ、前掛け等の保護具を着用して下さい。

樹脂の取り扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。

皮膚や作業衣等に樹脂が付着した場合、中性石鹼でよく洗い落として下さい。

皮膚に付着した場合に溶剤を使わないで下さい。

眼に入った場合は、水でよく洗い流した後で必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

(2) 床面や設備への付着の除去及び作業に使用した器具の洗浄は、ウエス等で取り除いて下さい。洗浄溶剤は、アセトン、アルコール系をお勧めします。

(3) 保管は冷凍(-20以下)でお願いします。

(4) 低温で保管した場合、使用前に室温に戻してからご使用下さい。

安全

ビスフェノールA型エポキシ樹脂は変異原性が認められた物質です。反復または長期間の皮膚との接触により、かぶれや皮膚炎を起こすことがありますので、下記の注意事項をお守り下さい。

樹脂の取扱い中は、保護手袋及び前掛け等の保護具を着用して下さい。

樹脂の取扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。

皮膚や作業衣等に樹脂が付着した場合、中性石鹼でよく洗い落として下さい。

眼に入った場合は、水でよく洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

以上